

このまちの100年

「金山」

金山は熱田神宮の鍛冶職が祀った金山神社を由来とする地名。戦後、鉄道の集まる地となっていたことから金山総合駅が計画されますが、実現には時間がかかり、平成元年に開業となりました。



昭和52年

中央の橋が高座橋、その奥に名鉄の金山橋駅の跨線橋が見える



昭和58年

金山橋駅前の波寄商店街。駅の移転により、にぎわいは失われてしまった



昭和58年

国鉄金山駅は中央本線のための停車駅として昭和37年に開業。この駅舎の場所は、現在はアスナル金山の一部



昭和58年

金山橋駅前の線路沿いの坂には商店が立ち並んでいた



昭和58年

金山橋駅前。右奥が金山橋交差点



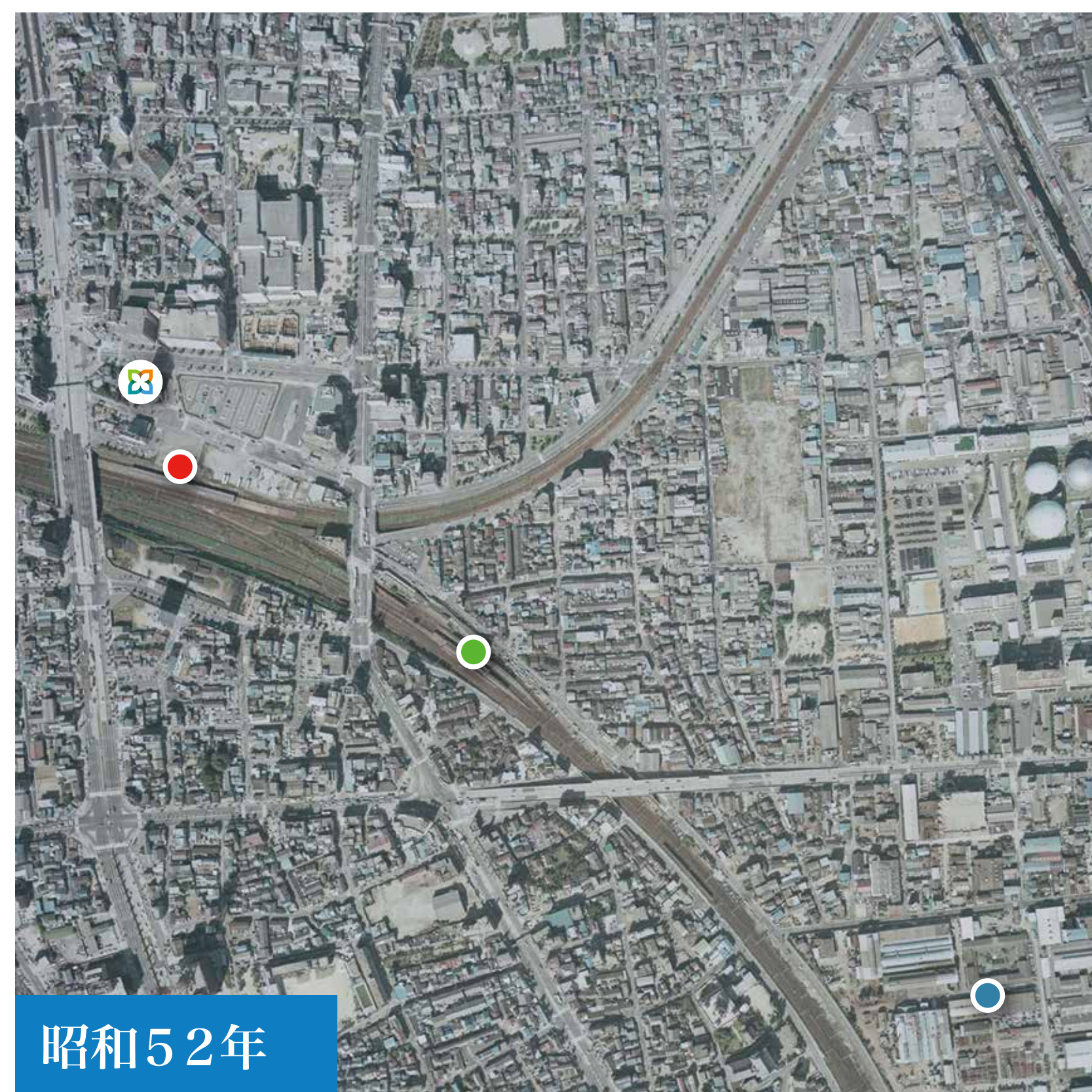
平成元年

平成元年に、金山総合駅が開業。連絡通路橋竣工の写真

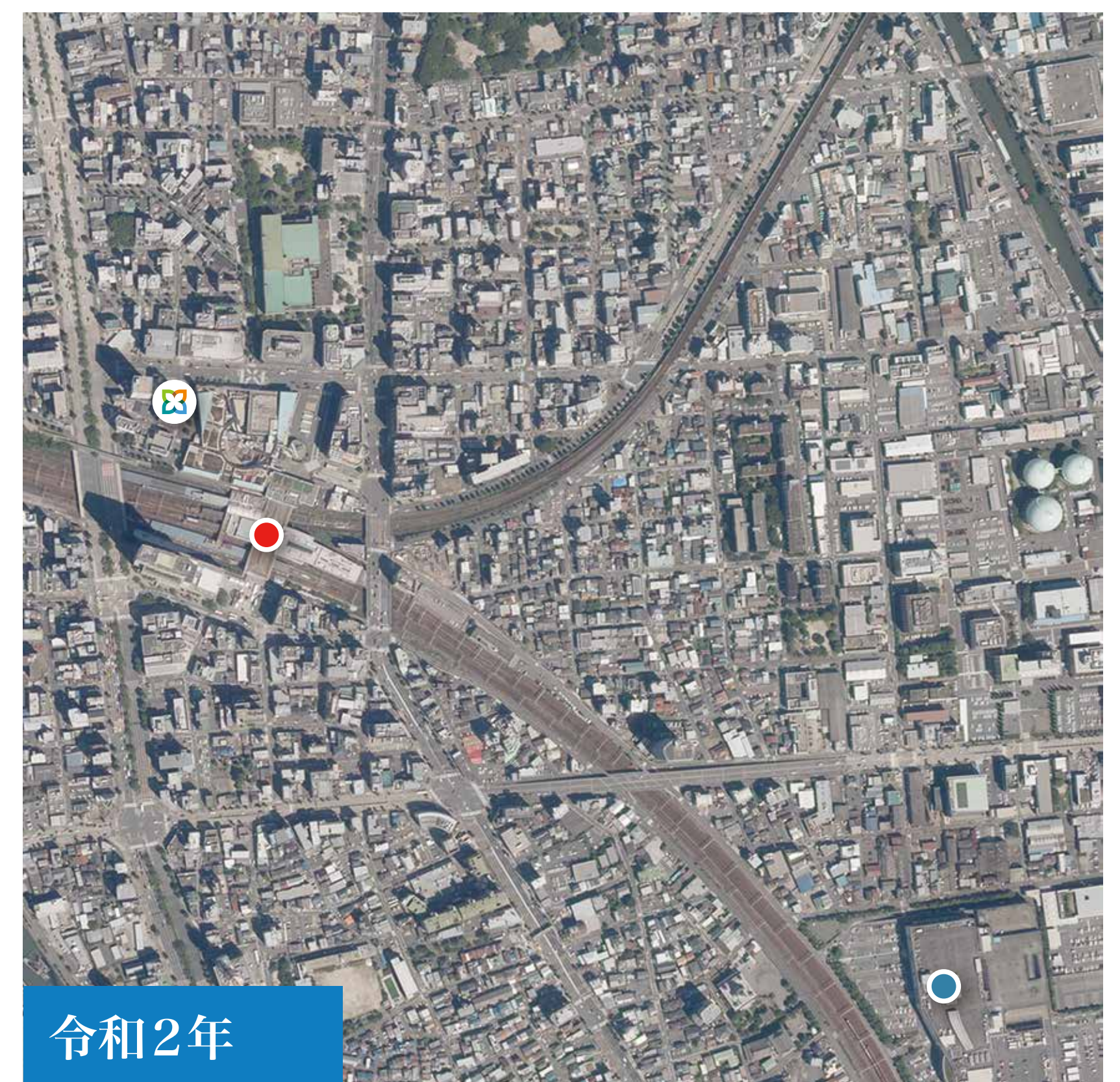
上空からみた金山エリア



昭和21年



昭和52年



令和2年

Ⓜ : 現在地
● : 名古屋陸軍造兵廠高蔵製造所跡地 / 大同特殊鋼 高蔵製作所 / イオンモール熱田 ● : 金山橋駅 ● : 金山駅